

## A 水系整備ゾーン

御裏林の御清水～中島池跡～五色沼～長沼の一带を対象とするゾーン

### (1) 植生の現状と課題及び植生修景計画

修景エリア	現状	植生修景の課題	植生修景の内容	留意事項
植生保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天然記念物青葉山の指定地内であり、スギやコナラを主体とする植生が生育している。</li> <li>○東北大学が日常的な管理を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○植生の保全について、関係機関との協議・連携が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現状維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関と協議のうえ、史跡整備を行う場合は各種調査を実施し、貴重な自然環境を保全する必要がある。</li> </ul>
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中島池跡周辺は草本を中心とした植生が生育しているが、事務所や石材置き場として利用されており、一定の維持管理が既に行われている。</li> <li>○五色沼および長沼の一部では、水生植物が繁茂している。</li> <li>○五色沼および長沼の清掃、浚渫は公園管理者が定期的に行っている。</li> <li>○生育する植生を把握できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○維持管理を継続的に実施し、樹林化を防止する必要がある。</li> <li>○関係部局・機関と連携し、池沼環境の継続的な維持管理が必要である。</li> <li>○植生調査を実施し、現況植生を把握する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期点検</li> <li>○伐採、剪定、除草、除伐</li> <li>○池沼の環境改善</li> <li>○各種調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○五色沼、長沼と共に仙台城跡の外構施設を構成する、東丸(三の丸)土塁の顕在化に伴い、池沼の清掃や浚渫が必要になる場合がある。</li> </ul>

### (2) 現況写真



① 植生保全エリア  
(御清水周辺の植生)



② 維持管理エリア  
(中島池跡の植生)

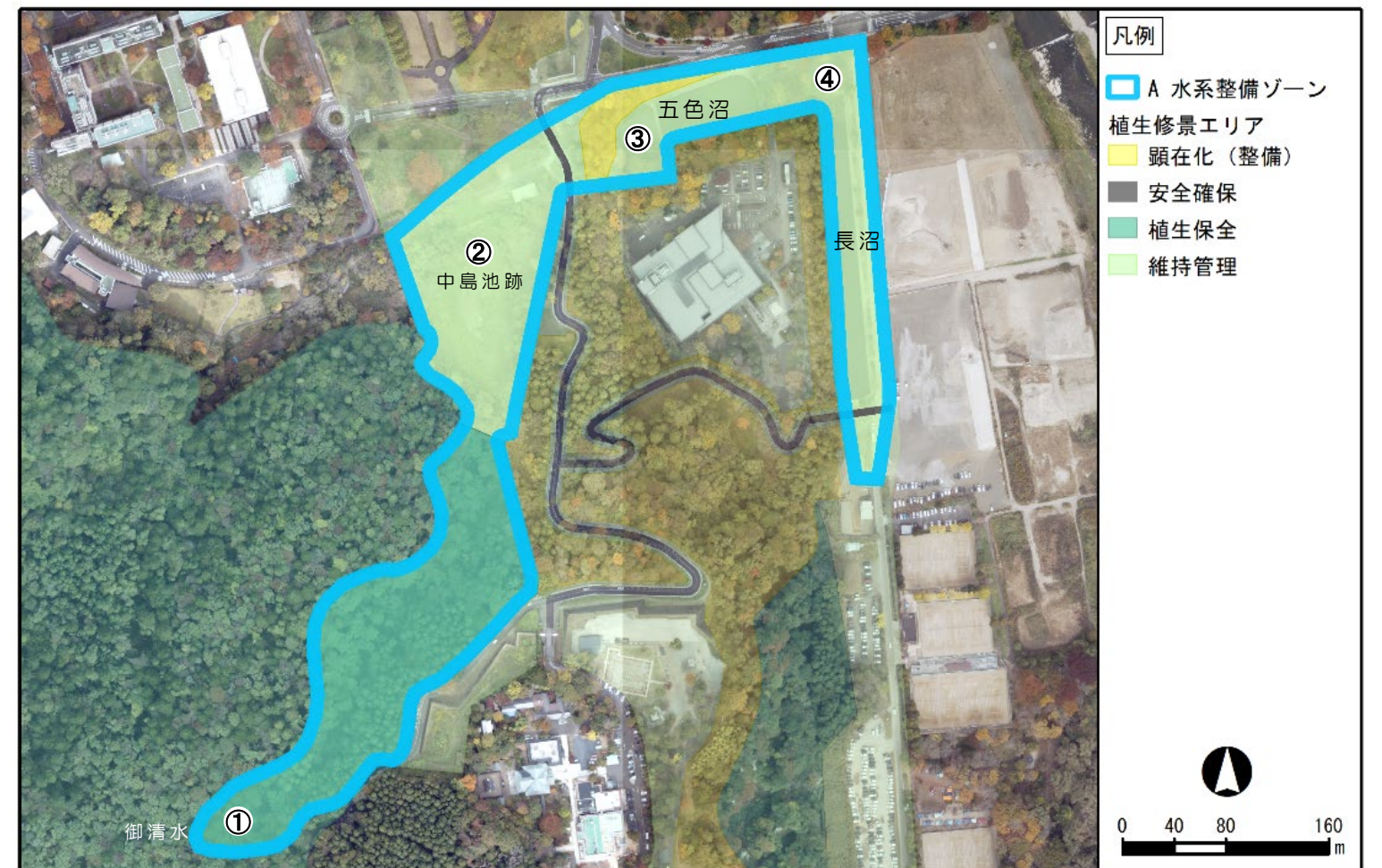


③ 維持管理エリア  
(五色沼と周辺植生)



④ 維持管理エリア  
(長沼と周辺植生)

### (3) 植生修景エリア区分



[注2] 顕在化(整備エリア)の課題及び植生修景計画の内容は、「D 東丸(三の丸)整備ゾーン」に、安全確保エリアの課題及び植生修景計画の内容は「E 登城路整備ゾーン」に記載します。



## B 本丸整備ゾーン

本丸跡の一带を対象としたゾーン

### (1) 植生の現状と課題及び植生修景計画

修景エリア	現状	植生修景の課題	植生修景の内容	留意事項
顕在化	○本丸東側崖は植生が繁茂しており、本丸からの眺望と市街地からの景観を阻害している。 ○遺構に影響を与えている、または与える可能性がある植生が生育している。	○本丸跡からの眺望や市街地からの景観、城内の景観において、仙台城跡を顕在化するための植生修景が必要である。 ○遺構保全のための植生修景が必要である。	○定期点検 ○伐採・剪定 ○顕在化後の維持管理・安全確保	○伐採・剪定を行う際は、急峻な地形であることから、表土の流出に留意する。
維持管理	○本丸北西部および本丸東部は、定期的な維持管理を既に実施しており、植生の繁茂は見られない。	○定期的な維持管理を継続する必要がある。	○伐採・剪定、除草 ○定期点検	○大広間跡を含む本丸東側は、特に来訪者が多い区域であり、安全確保に留意する必要があることから、危険木が確認された場合は関係部局と連携し早急に対応する。

### (2) 現況写真



① 維持管理エリア  
(本丸跡周辺の植生)



② 維持管理エリア  
(本丸北西部の植生)



③ 顕在化エリア  
(市街地方向からの景観)



④ 顕在化(整備)エリア  
(本丸縁辺の植生繁茂状況)

### (3) 植生修景エリア区分



[注1] 図中のゾーンと整備区域は「史跡仙台城跡整備基本計画」に基づく範囲を示します。



### C 大手門整備ゾーン

大手門跡～二の丸詰の門～中島池跡～扇坂下の一帯を対象としたゾーン

#### (1) 植生の現状と課題及び植生修景計画

修景エリア	現状	植生修景の課題	植生修景の内容	留意事項
顕在化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○扇坂周辺の顕在化エリアは、仙台市博物館の駐車場として利用されており、下草の維持管理は行われているが、樹木は繁茂している。</li> <li>○池状遺構周辺の顕在化エリアは、草本や低木が繁茂している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平場および遺構の顕在化のために植生修景が必要である。</li> <li>○将来的な整備に向け、植生調査を実施し現況植生を把握する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種調査</li> <li>○伐採、剪定、除草、除伐</li> <li>○定期点検</li> <li>○顕在化後の維持管理・安全確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係部局・機関と協議のうえ、将来的に整備を行う場合は、各種調査を実施し、適切な方法で植生修景を行う必要がある。</li> </ul>
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中島池跡周辺は草本を中心とした植生が生育しているが、事務所や石材置き場として利用しており、一定の維持管理を既に行っている。</li> <li>○中島池跡周辺を除いた範囲は、関係部局・機関と連携し維持管理が既に行われている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期的な維持管理を継続する必要がある。</li> <li>○将来的な整備に向け、植生調査を実施し現況植生を把握する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種調査</li> <li>○伐採、剪定、除草、除伐</li> <li>○定期点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係部局・機関と協議のうえ、将来的に整備を行う場合は、各種調査を実施し、適切な方法で植生修景を行う必要がある。</li> </ul>

#### (2) 現況写真



① 維持管理エリア  
(池状遺構周辺)

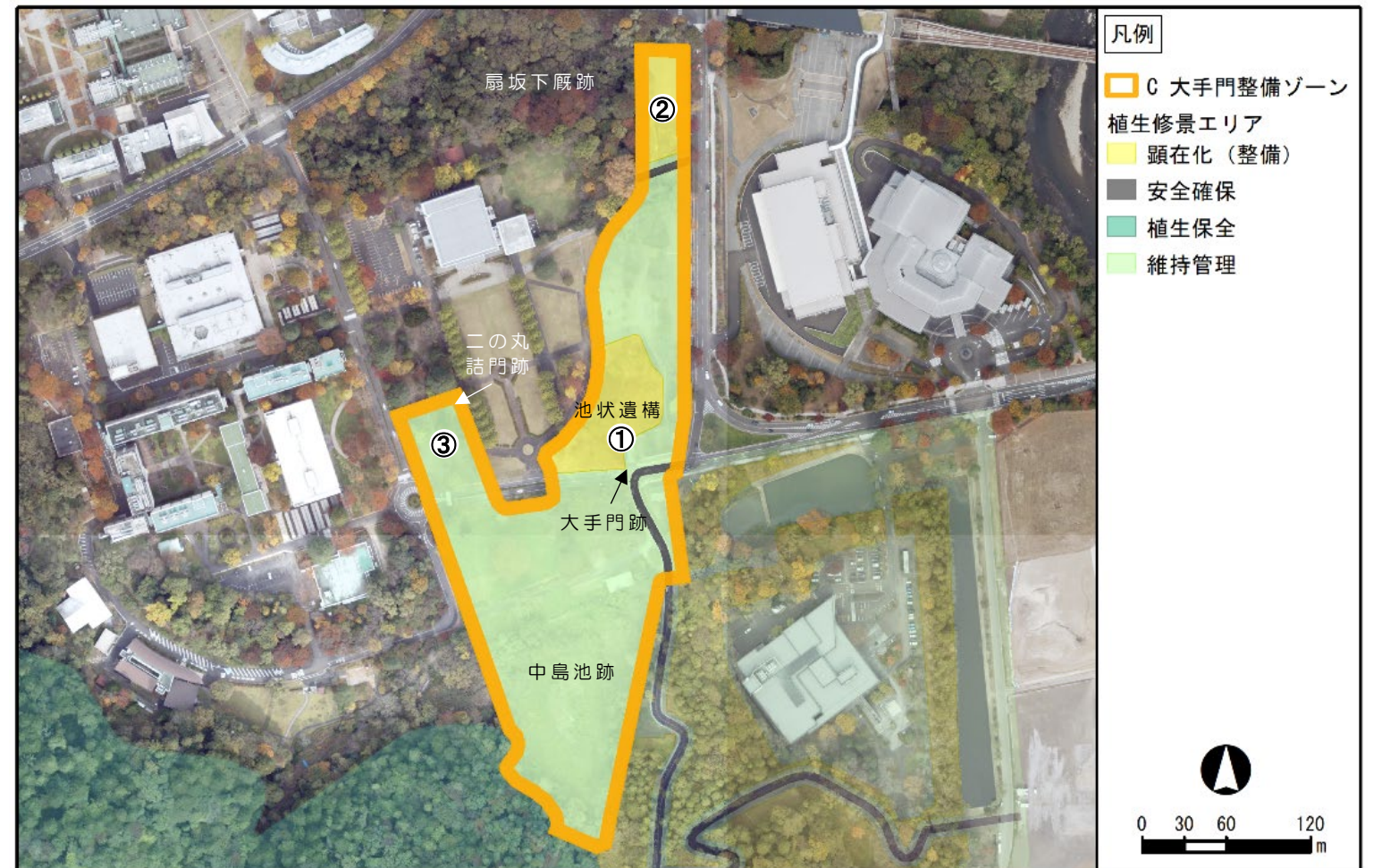


② 顕在化(整備)エリア  
(扇坂下厩跡)



③ 維持管理エリア  
(二の丸詰門周辺)

#### (3) 植生修景エリア区分



[注1] 図中のゾーンと整備区域は「史跡仙台城跡整備基本計画」に基づく範囲を示します。  
[注2] 安全確保エリアの課題及び植生修景計画の内容は「E 登城路整備ゾーン」に記載します。



## D 東丸（三の丸）整備ゾーン

東丸（三の丸）跡の一带を対象としたゾーン

### （1）植生の現状と課題及び植生修景計画

修景エリア	現状	植生修景の課題	植生修景の内容	留意事項
顕在化	○東丸（三の丸）を構成する土塁や地形が、植生の繁茂によって視認しにくい状態である。 ○遺構に影響を与えている、または与える可能性がある植生が生育している。	○遺構および地形の顕在化のために植生修景が必要である。 ○遺構保全のための植生修景が必要である。	○伐採、剪定、除草、除伐 ○定期点検 ○顕在化後の維持管理・安全確保	○関係部局・機関と協議のうえ、史跡整備を実施する場合は、各種調査を実施し、適切な方法で植生修景を行う必要がある。
維持管理	○草本および樹木が生育しているが、関係部局・機関と連携し、一定の維持管理が行われている。	○定期的な維持管理を継続する必要がある。	○伐採、剪定、除草、除伐 ○定期点検	○関係部局・機関と協議のうえ、史跡整備を実施する場合は、各種調査を実施し、適切な方法で植生修景を行う必要がある。

### （2）現況写真



① 顕在化(整備)エリア  
(土塁に繁茂する植生)



② 顕在化(整備)エリア  
(土塁に繁茂する植生)



③ 顕在化(整備)エリア  
(遺構に影響を与える植生)



④ 維持管理エリア  
(博物館周辺の植生)

### （3）植生修景エリア区分



[注1] 図中のゾーンと整備区域は「史跡仙台城跡整備基本計画」に基づく範囲を示します。





## E 登城路整備ゾーン

巽門跡および大手門跡から本丸へ至る登城路とその一帯を対象としたゾーン

### (1) 植生の現状と課題及び植生修景計画

修景エリア	現状	植生修景の課題	植生修景の内容	留意事項
顕在化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 植生が繁茂しており、本丸跡からの眺望および市街地からの景観を阻害している。</li> <li>○ 登城路を構成する遺構や地形等が、植生の繁茂によって視認し難い状態である。</li> <li>○ 遺構に影響を与えている、または与える可能性がある植生が生育している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本丸跡からの眺望や市街地からの景観、城内の景観において、仙台城跡を顕在化するための植生修景が必要である。</li> <li>○ 登城路は特に来訪者の周遊が多いため、来訪者の視点を意識した、仙台城跡の理解を深める植生修景が必要である。</li> <li>○ 遺構保全のための植生修景が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伐採、剪定、除草、除伐</li> <li>○ 定期点検</li> <li>○ 顕在化後の維持管理・安全確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関係部局・機関と協議のうえ、史跡整備を実施する場合は、各種調査を実施し、適切な方法で植生修景を行う必要がある。</li> </ul>
安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 登城路周辺には、一部で枯損木等の危険木が確認されており、倒木の恐れがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 来訪者の安全確保のため、必要に応じた危険木の伐採が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伐採、剪定</li> <li>○ 定期点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 倒木した樹木が来訪者に影響を与えている場合は早急に処理する。</li> </ul>
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 草本および樹木が生育しているが、関係部局・機関と連携のうえ、一定の維持管理が既に行われている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 定期的な維持管理を継続する必要がある。</li> <li>○ 登城路に面しているため、安全確保の観点から倒木や落枝等の定期的な点検が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伐採、剪定、除草、除伐</li> <li>○ 定期点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関係部局・機関と協議のうえ、史跡整備を実施する場合は、各種調査を実施し、適切な方法で植生修景を行う必要がある。</li> </ul>

### (2) 現況写真



① 顕在化(整備)エリア  
(本丸北壁石垣周辺の植生)

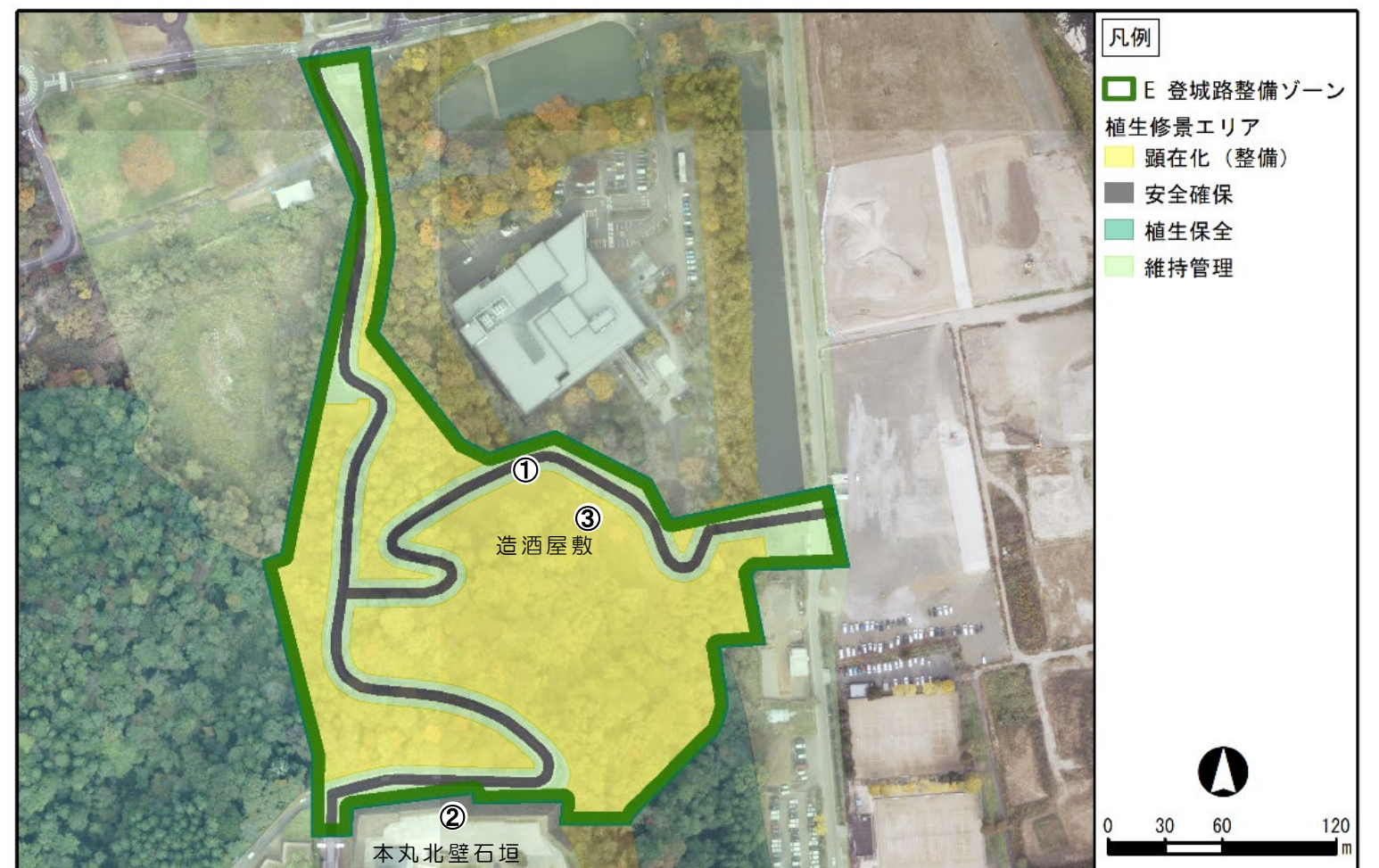


② 顕在化(整備)エリア  
(造酒屋敷周辺の植生)



③ 安全確保・維持管理エリア  
(枯死木と落枝)

### (3) 植生修景エリア区分



[注1] 図中のゾーンと整備区域は「史跡仙台城跡整備基本計画」に基づく範囲を示します。



## F 崖地整備ゾーン

本丸東および南の崖地一帯を対象としたゾーン

### (1) 植生の現状と課題及び植生修景計画

修景エリア	現状	植生修景の課題	植生修景の内容	留意事項
植生保全	○植生が繁茂しており、災害時には崖面の崩落や倒木がみられる。 ○生育する植生を把握できていない。	○植生保全について、関係部局・機関と連携が必要である。 ○定期的な点検を実施する必要がある。 ○各種調査により自然環境の把握が必要である。	○現状維持 ○定期点検 ○各種調査	○史跡整備および安全確保の観点から、伐採や剪定が必要な場合は関係部局、機関と協議連携のうえ適切な方法で実施する。
維持管理	○草本や樹木が生育しているが、一部が駐車場利用されているため、関係部局・機関と連携のうえ、一定の維持管理が行われている。	○定期的な維持管理を継続する必要がある。	○伐採、剪定、除草、除伐 ○定期点検	○本丸東側崖の下部に位置することから、地震や豪雨が発生した場合は、安全確保の観点から迅速に点検を行う。

### (2) 現況写真



① 維持管理エリア  
(駐車場周辺)



② 植生保全エリア  
(崖下の植生)



③ 植生保全エリア  
(崖地の植生)

### (3) 植生修景エリア区分



[注1] 図中のゾーンと整備区域は「史跡仙台城跡整備基本計画」に基づく範囲を示します。



### 第3項 植生修景の事業スケジュール

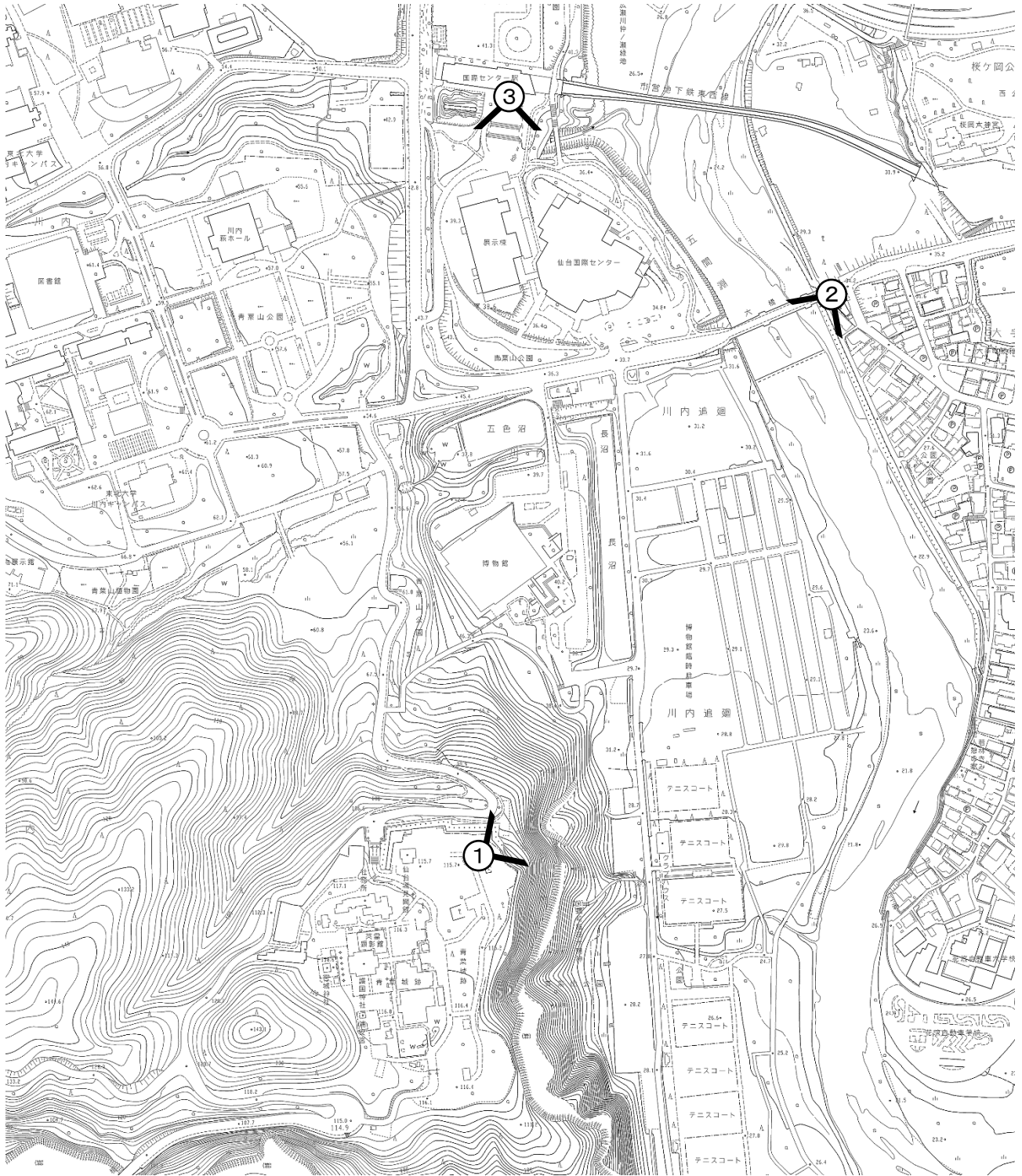
植生修景計画の事業のスケジュールは下表4-2のとおりです。このスケジュールは、計画策定時点で優先度が高いと判断されたものから順次実施するものとしていますが、優先度の決定基準に基づいて実施年度を変更する場合があります。

表 4-2 植生修景事業スケジュール

整備ゾーン	高 ←←←←←→→→→→ 低									
	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
全域	遺構保全									
	維持管理									
A 水系整備ゾーン	植生保全									
B 本丸整備ゾーン	顕在化		顕在化							
	↓		顕在化後の維持管理・安全確保							
C 大手門整備ゾーン					顕在化					
					↓		顕在化後の維持管理・安全確保			
D 東丸(三の丸)整備ゾーン	顕在化		顕在化							
	↓		顕在化後の維持管理・安全確保							
E 登城路整備ゾーン	顕在化		顕在化							
	↓		顕在化後の維持管理・安全確保							
	安全確保									
F 崖地整備ゾーン	植生保全									

※破線は対象となる植生が確認された場合に適宜対応することを表します。  
 遺構保全、安全確保について、計画策定時に確認されている支障木・危険木は優先度が高いためR4・5年度に実施しますが、R6年度以降に対象植生が確認された場合は早急に対応します。

■ 整備イメージパース



パース視点場位置図

① 本丸跡から市街地方向への眺望



② 市街地方向からみた仙台城跡の景観



③ 国際センター駅からみた仙台城跡の景観







## 参考資料 計画内の用語説明

植生の修景計画に関する用語の説明を以下に整理しました。文化財や考古学、歴史的用語に関しては、「史跡仙台城跡整備基本計画（令和3年3月）」の「参考資料4 計画内の用語説明」を参照してください。

用語	説明	初出ページ
いぐね 居久根	屋敷の周囲を取り囲むように植えられた樹木（屋敷林）のこと。宮城県、岩手県、福島県、山形県など一部の地域で使用されている。	
かそうしよくせい 下層 植生	階層構造を有する森林において、低木と草本類からなる植物集団のこと。地域による特色が出やすく、その土地の環境を知る上での指標となる。	
きちょうしゆ 貴重種	固有性、希少性、立地依存性、脆弱性や学術上の重要性などからみて貴重と考えられる生物種のこと。	
きょうどしゆ 郷土種	ある一定の地域に自生分布する植物のこと。緑化の際に郷土種を用いることで早期に周辺と同質の環境を復元できる。	
こそん 枯損	樹木などに損傷がある状態もしくは枯れた状態を指す。そのような樹木を枯損木（こそんぼく）ともいう。	
さとちさとやま 里地里山	人間による自然への働きかけで環境が形成された地域のこと。主に、集落を取り巻く二次林（里山）と、それらと混在する農地（里地）で構成される。多様な生物の生息環境や地域特有の景観、伝統文化の基盤として重要な地域である。	
しぜんかんきよう 自然環境	一般的には地形、地質、気候、動植物、海洋、陸水、景観などがあげられ、自然元来の要素により構成された環境のこと。本計画では植生の修景計画に影響が想定される、動植物、地形、地質、景観を自然環境の構成要素として位置付けた。	
しひょうしゆ 指標種	指標植物ともいう。気象や土壌などの環境条件を示す指標となる植物または植物群落。単一条件だけではなく、複合条件に対する指標としても利用される。	
しよくせいしぜんど 植生自然度	植物社会学的な観点から、植物群落の自然性がどの程度残されているかを示す一つの指標として導入された区分。人為の影響度合いにより1から10に区分され、数が大きいほど自然性が残されている状態を示す。	
じよこん 除根	草木の根を除去すること。	

<small>せいたいけいかいろう</small> 生態系回廊	<p>貴重な森林や野生動物を守ることを目的とし、主に保護地域などの間を生態学的につなぐ生物の生息空間のこと。エコロジカル・コリドーとも言う。</p>	
DEM (Digital Elevation Model)	<p>「数値標高モデル」と呼ばれ、地表面を等間隔の正方形に区切り、それぞれの正方形に中心点の標高値を持たせた地形データのこと。</p>	
<small>ふきゅうこんしゆ</small> 腐朽根株	<p>木材腐朽菌などの影響により朽ちた状態の切り株のこと。</p>	
<small>ほしよく</small> 補植	<p>枯れた樹木を取り替えるもしくは、部分的に植え足すこと。</p>	
<small>まいぼくちょうさ</small> 毎木調査	<p>一般的には、一定範囲内の樹木の胸高直径・胸高周囲長（地上高約 1.3m における幹の太さ、周囲の長さ）、樹高、種名、位置等を記録する調査のこと。過年度の仙台市の毎木調査では、胸高直径 10cm 以上の樹木について、樹高・胸高直径・樹種・健全度・位置情報を記録した。</p>	
レッドリスト	<p>日本に生息・生育する野生生物について、生物学的な観点から個々の種の絶滅の危険度を評価し、とりまとめたリスト。環境省は、絶滅 (EX)、野生絶滅 (EW)、絶滅危惧 I 類 (CR+EN)、絶滅危惧 I A 類 (CR)、絶滅危惧 I B 類 (EN)、絶滅危惧 II 類 (VU)、準絶滅危惧 (NT)、情報不足 (DD)、絶滅のおそれのある地域個体群 (LP) のカテゴリに区分している。環境省のほか、各都道府県でも作成されている。</p>	

# 令和4年度植生修景事業プラン

令和4年11月  
仙台市教育委員会 文化財課



# 目次

1.	植生修景の目的.....	- 1 -
2.	植生修景の範囲と概要.....	- 1 -
3.	植生修景の内容.....	- 3 -



## 1. 植生修景の目的

植生修景は、遺構保全、顕在化、安全確保の観点から優先度が高いと判断される東丸(三の丸)土塁、本丸北東部、本丸東側崖の植生修景を実施し、遺構を保全・顕在化および来訪者の安全確保を目的とします。

## 2. 植生修景の範囲と概要

植生修景の対象となる範囲と概要は以下のとおりです。

表-1 植生修景対象範囲と概要

ゾーン	項目・エリア	現状と課題	整備内容	範囲記号
全域	遺構保全	現状…東丸(三の丸)土塁の法面に樹木が生育しており、倒木の危険性があり、倒木によって遺構をき損する可能性がある。 課題…遺構保全のため、伐採が必要である。	伐採	エ
B. 本丸整備ゾーン	顕在化エリア	現状…竹が繁茂しており、それによる遺構や周辺植生への影響も懸念される他、本丸跡からの眺望および本丸平場ラインを阻害している。 課題…遺構保全、顕在化の観点から伐採が必要である。	伐採・剪定	ア
F. 東丸(三の丸)整備ゾーン	顕在化エリア	現状…樹木および低木、草本類が繁茂しており、遺構への影響が懸念される他、東丸(三の丸)土塁が視認しにくい状態となっている。 課題…遺構保全、顕在化の観点から伐採・剪定・除草が必要である。	伐採・剪定・除草	イウ
E. 登城路整備ゾーン	顕在化エリア	現状…樹木や下草が繁茂し、車両運転者の視界を妨げている。また本丸北壁石垣の景観を阻害している。 課題…安全確保、顕在化の観点から伐採・剪定が必要である。	伐採・剪定	オ
	安全確保エリア 維持管理エリア	現状…登城路沿いに、枯損している危険木がある。 課題…安全確保の観点から伐採が必要である。	伐採	エ



第1次植生修景 対象範囲図



### 3. 植生修景の内容

#### ア 伐採（竹林）

本丸東側崖の肩部に竹が繁茂し、本丸跡からの眺望と市街地からの景観を阻害しています。また竹林の生息範囲構拡大により、遺構や現生植生に影響を与える可能性があります。そのため、遺構保全と顕在化の観点から竹林の伐採を行います。

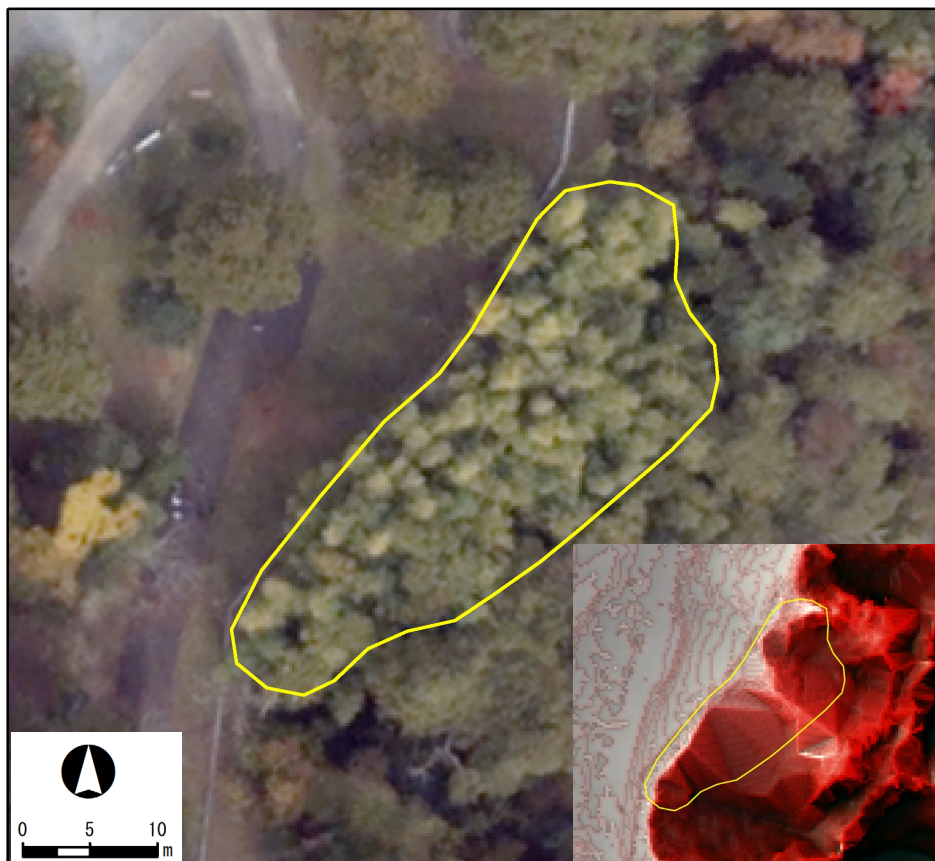


対象範囲の現状

■数量 対象面積：633 m<sup>2</sup>

#### ■留意事項

当該地点は、本丸の園路に隣接しているため、伐採作業においては来訪者の安全確保を徹底します。また、崖面の表土流出、崩壊等を考慮し、薬剤散布による除去等はありません。



ア 対象範囲拡大図

## イ 除草

東丸（三の丸）土塁は草本・低木類の繁茂によって形状が認識しにくい状態になっています。また、繁茂している植生が遺構に影響を与える可能性があります。そのため、遺構保全、顕在化の観点から草本類、低木、ツタ等を除去します。

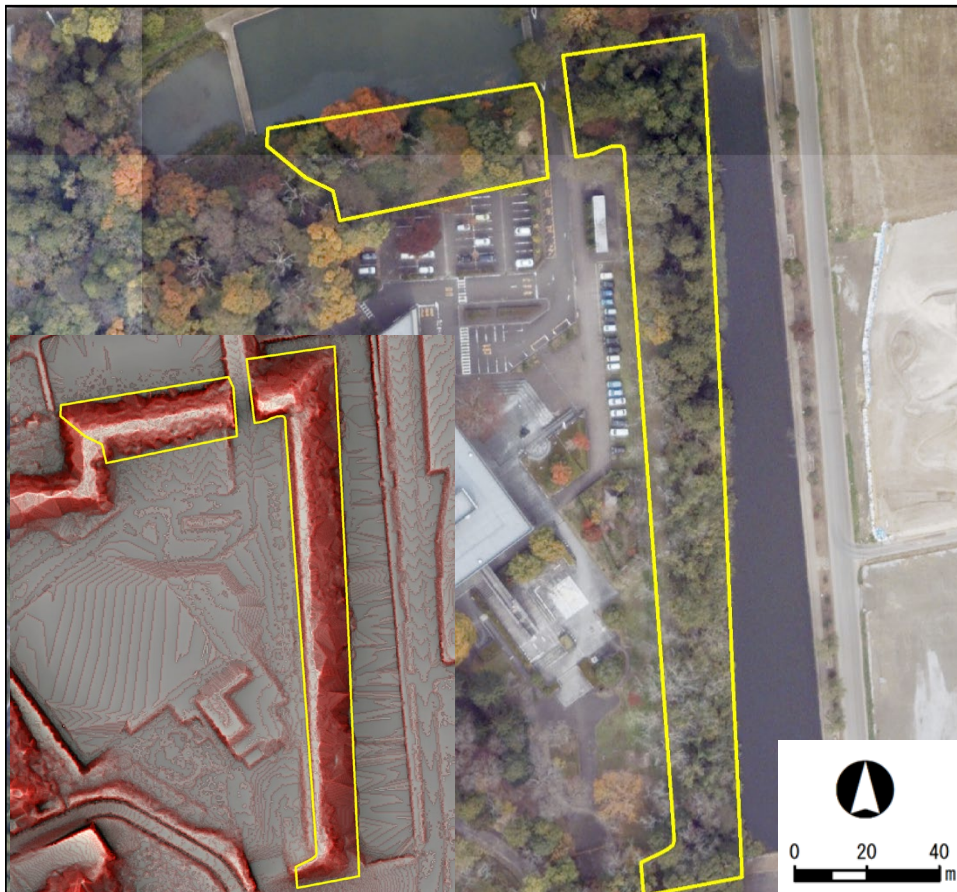


対象範囲の現状

■数量 対象面積：7,389 m<sup>2</sup>

### ■留意事項

景観および池沼環境の管理の観点から、隣接する長沼および五色沼内に除草した草本や低木等が落下しないように注意します。また、法面の表土流出、崩壊等を考慮し、薬剤散布による除去等を行いません。



イ 対象範囲拡大図

## ウ 伐採・剪定

東丸（三の丸）土塁は植生が繁茂し、形状が視認しにくい状況になっています。なかでも土塁の法面に生育するスギは、景観を阻害するだけでなく、倒木により遺構に影響を与える可能性があります。そのため、遺構保全、顕在化の観点から伐採・剪定を行います。



対象範囲の現状

■数量 対象面積：1585 m<sup>2</sup>

対象本数：生育する 82 本の約半数

### ■留意事項

景観および池沼環境の管理の観点から、隣接する長沼および五色沼内に作業で生じた枝等が落下しないように注意します。また、伐採作業の際に遺構へ影響を与えないように注意します。



ウ 対象範囲拡大図

## エ 伐採（支障木・危険木）

東丸（三の丸）土塁の法面から斜め方向にイタヤカエデが生育しており、倒木によって遺構へ影響を与える可能性があります。また、登城路沿いに立ち枯れしている枯損木があり、来訪者へ影響を与える可能性があります。そのため、遺構保全、安全確保の観点から伐採を行います。



支障木の現状



危険木の現状

■数量 対象本数：2本

■留意事項

伐採作業の際に遺構へ影響を与えないように注意します。また、当該地点は登城路に隣接していることから来訪者の安全確保を徹底します。



エ 対象範囲拡大図

## オ 伐採・剪定

本丸北東部には、植生が繁茂しており本丸跡からの眺望と市街地からの景観を阻害しています。また、市道のコーナー部分にも植生が繁茂しており、車両の視界を妨げています。そのため、安全確保、顕在化の観点から伐採・剪定を行います。

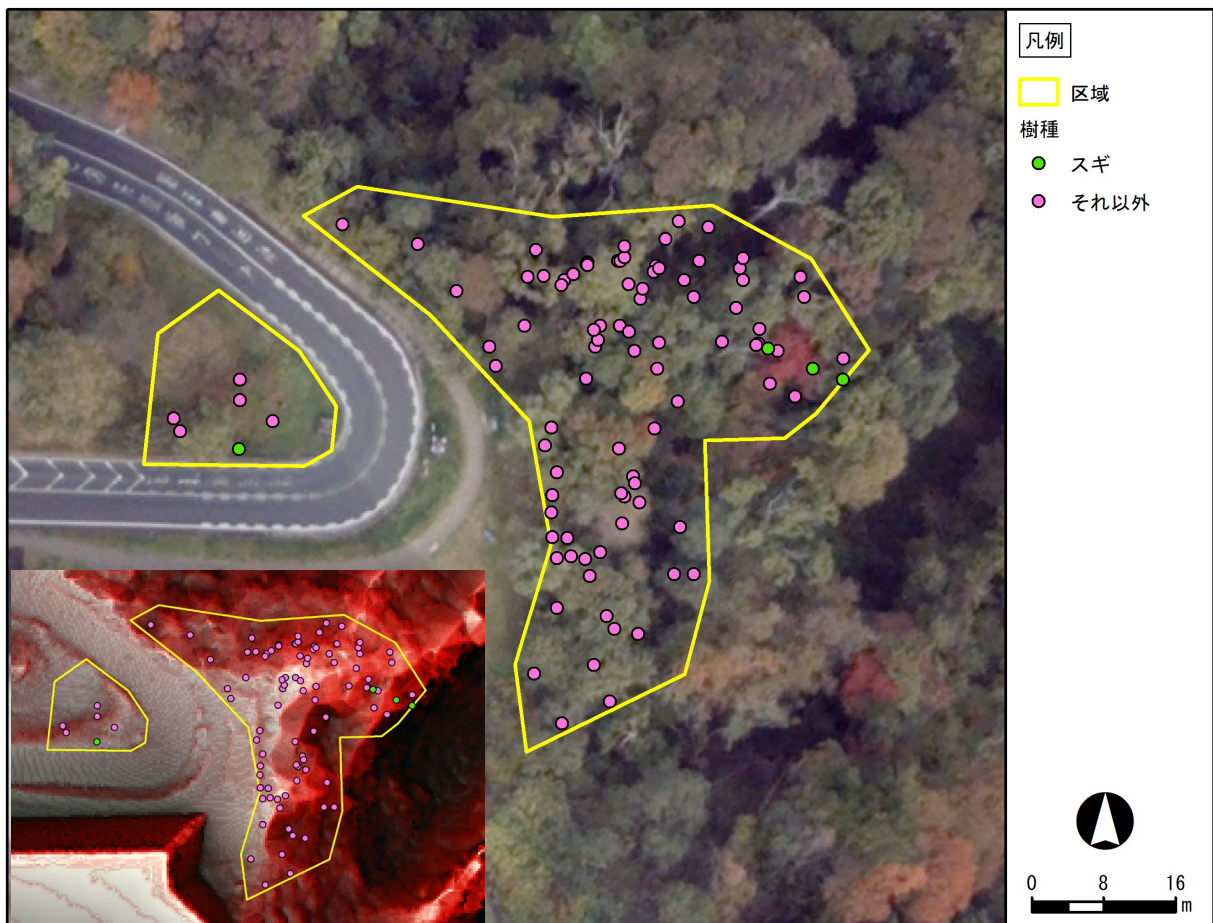


対象範囲の現状

■数量 対象面積：2,009 m<sup>2</sup>

### ■留意事項

当該地点は登城路に隣接していることから来訪者の安全確保を徹底します。



オ 対象範囲拡大図

令和 4 年度植生修景 イメージ図

【現況】



【整備イメージ】



■ 植生修景対象範囲の生育樹木一覧表

植生修景「ウ」 範囲内生育樹木

■ スギ：伐採木（間引き）候補

番号	調査 No	樹種	胸高直径[cm]	樹高[m]	生育状況	X	Y	Z
1	H251	エドヒガン	30.0	11.7	不良	140.857835	38.256647	52.442100
2	H280	シュロ	13.0	2.6	健全	140.857962	38.256187	46.254200
3	H285	エドヒガン	46.0	3.7	枯死	140.857900	38.256285	51.329900
4	H286	スギ	26.0	16.4	健全	140.857946	38.256240	51.072900
5	H287	スギ	36.0	19.0	普通	140.857928	38.256268	50.120900
6	H288	スギ	44.0	22.1	健全	140.857933	38.256295	49.583600
7	H289	スギ	47.0	23.5	やや不良	140.857936	38.256306	49.420800
8	H290	スギ	34.0	18.5	健全	140.857943	38.256281	47.660400
9	H291	シュロ	14.0	1.8	健全	140.857943	38.256276	46.206000
10	H292	シュロ	13.0	3.4	健全	140.857983	38.256291	45.788300
11	H293	シュロ	15.0	5.5	健全	140.857943	38.256220	47.267100
12	H294	スギ	46.0	23.0	健全	140.857967	38.256211	46.707600
13	H295	スギ	52.0	19.4	健全	140.857982	38.256189	45.746700
14	H296	スギ	43.0	22.6	健全	140.857951	38.256195	45.256900
15	H297	スギ	43.0	24.9	健全	140.858011	38.256178	45.220600
16	H299	スギ	65.0	20.5	普通	140.857993	38.256198	44.154800
17	G208	ミズキ	30.0	15.1	健全	140.857827	38.257099	38.927600
18	G214	オニグルミ	33.0	14.2	健全	140.857882	38.257110	41.483600
19	G217	シュロ	12.0	2.7	健全	140.857817	38.257082	47.415000
20	G218	シラカシ	11.0	8.1	健全	140.857818	38.257080	47.457400
21	G223	スギ	51.0	19.1	普通	140.857816	38.257033	55.213300
22	G224	スギ	33.0	19.8	健全	140.857869	38.257033	50.391300
23	G225	スギ	16.0	11.5	健全	140.857876	38.257013	52.160000
24	G226	スギ	29.0	17.2	健全	140.857862	38.257011	50.498700
25	G227	スギ	35.0	21.9	健全	140.857872	38.257013	49.932900
26	G228	シロダモ	10.0	8.1	健全	140.857899	38.257028	48.957300
27	G229	スギ	38.0	20.1	健全	140.857898	38.257031	48.914500
28	G230	スギ	37.0	21.5	健全	140.857951	38.257054	44.678500
29	G231	スギ	50.0	23.8	健全	140.857911	38.257020	46.042800
30	G232	スギ	37.0	21.3	健全	140.857923	38.257040	46.759200
31	G233	スギ	41.0	22.5	健全	140.857880	38.257019	51.309800
32	G234	エノキ	11.0	3.3	やや不良	140.857842	38.256993	52.697500
33	G235	シュロ	13.0	4.7	健全	140.857821	38.256974	51.285800
34	G236	スギ	55.0	23.8	健全	140.857826	38.256972	49.516100
35	G237	ミズキ	30.0	17.0	健全	140.857870	38.256970	48.073500
36	G238	スギ	37.0	23.3	健全	140.857900	38.256996	44.842700
37	G239	スギ	42.0	21.6	健全	140.857874	38.256958	47.069000
38	G240	スギ	37.0	21.4	枯死	140.857918	38.256923	47.229800
39	G241	スギ	21.0	12.6	やや不良	140.857917	38.256945	45.642800
40	G242	スギ	23.0	15.0	普通	140.857895	38.256962	44.110700
41	G243	シロダモ	19.0	11.0	健全	140.857943	38.256975	41.993000
42	G244	スギ	22.0	15.3	健全	140.857954	38.256969	42.157300
43	G245	シロダモ	14.0	9.7	健全	140.857948	38.256967	40.350600
44	G246	スギ	52.0	22.2	健全	140.857979	38.256984	38.762400
45	G247	シュロ	17.0	3.4	健全	140.857983	38.256963	39.634300
46	G248	スギ	40.0	22.8	健全	140.857946	38.256925	45.323500
47	G249	スギ	44.0	23.4	健全	140.857870	38.256909	49.536200
48	G250	スギ	61.0	25.1	健全	140.857826	38.256884	48.867000
49	G251	スギ	33.0	23.0	健全	140.857816	38.256849	48.167700
50	G254	スギ	39.0	24.2	健全	140.857855	38.256850	46.592900
51	G255	スギ	58.0	27.1	健全	140.857871	38.256819	46.934300
52	G256	スギ	40.0	23.5	健全	140.857877	38.256908	44.506200
53	G257	シロダモ	15.0	14.0	健全	140.857876	38.256902	42.835300
54	G258	シロダモ	34.0	14.6	健全	140.857903	38.256864	42.693300
55	G259	スギ	34.0	23.5	普通	140.857904	38.256842	41.845100
56	G260	スギ	34.0	19.2	健全	140.857899	38.256796	41.777200
57	G261	スギ	23.0	17.1	健全	140.857937	38.256800	39.687800
58	G262	シロダモ	11.0	10.9	健全	140.857971	38.256818	39.846500
59	G263	スギ	28.0	16.0	普通	140.857936	38.256830	38.817100
60	G264	スギ	40.0	23.7	普通	140.857947	38.256893	39.702500

番号	調査 No	樹種	胸高直径 [cm]	樹高 [m]	生育状況	X	Y	Z
61	G265	シュロ	17.0	3.1	健全	140.857948	38.256897	41.196800
62	G267	シュロ	15.0	5.1	健全	140.857980	38.256871	38.870400
63	G268	スギ	32.0	22.1	健全	140.857979	38.256870	39.571700
64	G269	シロダモ	11.0	6.8	健全	140.857973	38.256864	37.676900
65	G270	スギ	47.0	24.7	健全	140.857980	38.256849	38.444300
66	G275	スギ	61.0	23.2	健全	140.857939	38.256788	41.495900
67	G276	シュロ	15.0	4.2	健全	140.857888	38.256770	43.986300
68	G277	シュロ	13.0	4.6	健全	140.857904	38.256705	41.495200
69	G278	スギ	52.0	16.3	普通	140.857930	38.256703	38.695000
70	G279	シュロ	12.0	4.6	健全	140.857951	38.256726	37.999900
71	G280	スギ	33.0	15.8	健全	140.857990	38.256735	36.759500
72	G282	スギ	25.0	15.1	健全	140.857994	38.256723	37.961200
73	G283	シュロ	12.0	3.1	健全	140.857998	38.256713	37.596800
74	G284	スギ	50.0	14.8	普通	140.857988	38.256701	38.382100
75	G285	シュロ	12.0	6.1	健全	140.857988	38.256690	38.149600
76	G286	スギ	33.0	14.6	健全	140.857994	38.256673	38.415900
77	G287	スギ	30.0	2.3	枯死	140.857964	38.256654	42.725700
78	G288	シロダモ	15.0	9.2	健全	140.857930	38.256657	43.120900
79	G289	シュロ	13.0	5.3	健全	140.857931	38.256660	42.114800
80	G290	スギ	39.0	17.3	健全	140.857910	38.256666	43.660200
81	G291	オニグルミ	23.0	14.7	健全	140.857866	38.256671	46.724500
82	G293	オニグルミ	25.0	13.5	健全	140.857833	38.256641	48.211000
83	G294	オニグルミ	23.0	2.1	枯死	140.857840	38.256570	47.131800
84	G295	シュロ	13.0	2.3	健全	140.857851	38.256593	45.959100
85	G296	オニグルミ	50.0	15.2	不良	140.857859	38.256590	45.124500
86	G297	ケンボナシ	55.0	21.4	やや不良	140.857910	38.256600	45.414800
87	G298	シュロ	12.0	5.3	健全	140.857886	38.256621	43.809400
88	G299	スギ	59.0	23.9	健全	140.857901	38.256637	42.105600
89	G300	スギ	50.0	21.2	健全	140.857917	38.256629	41.715400
90	G301	スギ	23.0	14.1	普通	140.857972	38.256618	39.954000
91	G302	スギ	39.0	20.1	普通	140.857974	38.256609	40.192600
92	G303	スギ	20.0	11.2	普通	140.857988	38.256582	39.592500
93	G304	スギ	35.0	14.6	健全	140.857976	38.256574	39.752400
94	G305	スギ	37.0	16.7	健全	140.857932	38.256583	40.312500
95	G306	シュロ	13.0	13.0	健全	140.857924	38.256585	40.679900
96	G307	スギ	49.0	21.9	健全	140.857943	38.256568	40.853400
97	G308	ミズキ	29.0	17.2	健全	140.857885	38.256512	43.786900
98	G309	サクラ品種	14.0	2.7	枯死	140.857844	38.256526	46.286200
99	G312	アカイタヤ	44.0	14.2	健全	140.857866	38.256461	45.109600
100	G313	オニグルミ	25.0	17.1	健全	140.857868	38.256460	45.314800
101	G314	スギ	60.0	23.6	健全	140.857907	38.256501	44.035000
102	G315	スギ	41.0	25.5	健全	140.857931	38.256500	41.301600
103	G316	スギ	45.0	24.2	健全	140.857921	38.256491	42.035000
104	G317	スギ	23.0	14.7	健全	140.857939	38.256502	40.347100
105	G318	シロダモ	18.0	9.6	健全	140.857961	38.256498	39.881200
106	G319	スギ	22.0	13.9	健全	140.857984	38.256503	38.074300
107	G320	スギ	25.0	15.0	健全	140.857991	38.256479	39.615800
108	G321	スギ	35.0	22.4	健全	140.857989	38.256472	40.255400
109	G322	スギ	39.0	20.1	健全	140.857989	38.256454	38.466800
110	G323	スギ	20.0	17.7	健全	140.857988	38.256467	38.894000
111	G324	スギ	29.0	19.7	健全	140.857941	38.256459	40.731000
112	G325	スギ	39.0	22.8	健全	140.857938	38.256446	40.417700
113	G326	スギ	19.0	14.4	健全	140.857935	38.256421	41.670300
114	G327	スギ	45.0	21.6	健全	140.857933	38.256423	38.616400
115	G328	シュロ	16.0	2.8	健全	140.857970	38.256448	37.985700
116	G329	スギ	25.0	13.9	健全	140.857994	38.256454	37.333300
117	G330	スギ	25.0	13.0	健全	140.858006	38.256440	36.752400
118	G332	スギ	41.0	20.9	健全	140.858008	38.256410	37.994300
119	G333	シュロ	12.0	4.2	健全	140.858008	38.256402	37.584000
120	G334	シロダモ	14.0	7.9	健全	140.858004	38.256404	38.322900



番号	調査 No	樹種	胸高直径 [cm]	樹高 [m]	生育状況	X	Y	Z
121	G335	スギ	29.0	18.0	普通	140.857995	38.256403	39.008500
122	G336	スギ	29.0	20.2	健全	140.857963	38.256414	39.322500
123	G337	シロダモ	11.0	7.3	健全	140.857947	38.256407	40.444500
124	G338	スギ	27.0	15.5	健全	140.857952	38.256407	40.296200
125	G339	ミズキ	15.0	12.2	健全	140.857900	38.256405	43.482200
126	G340	シロダモ	11.0	7.9	健全	140.857872	38.256384	44.773900
127	G341	スギ	68.0	28.2	健全	140.857944	38.256357	40.955900
128	G342	スギ	54.0	26.3	健全	140.857959	38.256366	41.488100
129	G343	スギ	39.0	22.2	健全	140.857976	38.256363	40.190900
130	G344	スギ	53.0	23.2	普通	140.858022	38.256325	37.994400
131	G345	スギ	31.0	11.7	やや不良	140.858004	38.256321	38.599100
132	G348	オニグルミ	31.0	16.1	健全	140.857888	38.256336	45.305100

植生修景「オ」 範囲内生育樹木

番号	調査 No	樹種	胸高直径[cm]	樹高[m]	生育状況	X	Y	Z
1	G526	ホオノキ	20.0	10.2	健全	140.856580	38.253839	110.920400
2	G527	ホオノキ	16.0	8.2	健全	140.856572	38.253852	110.173000
3	G528	イヌシデ	10.0	6.9	健全	140.856656	38.253891	107.475700
4	G454	スギ	50.0	17.5	健全	140.856655	38.253821	114.409700
5	G455	ミズキ	32.0	13.6	健全	140.856698	38.253849	112.898500
6	G456	イヌシデ	34.0	19.3	健全	140.856656	38.253870	111.975200
7	H49	ヤマモミジ	36.0	11.9	健全	140.857139	38.253822	117.195500
8	H50	イロハモミジ	31.0	12.2	健全	140.857157	38.253794	115.085800
9	H51	エドヒガン	62.0	15.2	やや不良	140.857096	38.253711	116.403100
10	H52	ヤマモミジ	30.0	10.7	健全	140.857115	38.253718	116.466600
11	H53	シロダモ	31.0	10.8	普通	140.857163	38.253636	116.736100
12	H54	コナラ	71.0	14.4	健全	140.857217	38.253743	109.794500
13	H55	シラカシ	34.0	15.9	健全	140.857234	38.253696	108.812700
14	H56	イヌシデ	40.0	11.5	普通	140.857209	38.253696	110.730300
15	H57	ヤマモミジ	32.0	15.0	健全	140.857133	38.253641	111.405100
16	H58	カヤ	32.0	8.5	不良	140.857127	38.253568	106.744700
17	H67	樹種不明	47.0	9.0	枯死	140.857363	38.253874	100.930400
18	H68	スギ	55.0	13.6	やや不良	140.857329	38.253922	98.431300
19	H75	カヤ	51.0	15.7	健全	140.857215	38.254050	94.408400
20	H76	エドヒガン	64.0	15.7	健全	140.857253	38.254044	94.140000
21	H78	イヌシデ	41.0	13.6	健全	140.857198	38.254032	98.629700
22	G33	シロダモ	37.0	23.0	健全	140.856932	38.253980	99.709100
23	G34	シロダモ	30.0	14.9	健全	140.856883	38.254027	97.475200
24	G35	エノキ	45.0	12.3	健全	140.856974	38.253924	102.279100
25	G36	シロダモ	61.0	14.7	健全	140.856982	38.253905	102.396600
26	G37	ミズキ	55.0	15.9	普通	140.857019	38.253945	101.981400
27	G38	アカイタヤ	50.0	18.2	普通	140.857043	38.253995	99.604800
28	G39	アカイタヤ	59.0	10.4	普通	140.857023	38.253994	98.700500
29	G40	アカイタヤ	53.0	18.5	普通	140.857069	38.253991	100.294300
30	G41	アカイタヤ	52.0	11.5	普通	140.857066	38.253986	100.713000
31	G42	オニグルミ	52.0	15.9	普通	140.857109	38.253924	102.878400
32	G43	オニグルミ	48.0	15.1	普通	140.857112	38.253931	102.015000
33	G44	オニグルミ	47.0	11.6	普通	140.857115	38.253945	102.393000
34	G45	アカイタヤ	30.0	12.8	健全	140.857188	38.253902	102.698500
35	G46	シロダモ	34.0	12.8	健全	140.857033	38.254021	97.629300
36	G78	カヤ	34.0	8.5	健全	140.857370	38.253994	88.938100
37	G79	モミ	58.0	14.4	普通	140.857341	38.253920	87.014100
38	G80	シロダモ	48.0	14.7	健全	140.857425	38.253912	81.195200
39	G83	スギ	85.0	18.5	普通	140.857386	38.253902	79.936800
40	G84	スギ	53.0	20.4	普通	140.857424	38.253891	81.623400
41	G85	イヌシデ	35.0	11.5	健全	140.857331	38.253887	82.638400
42	A236	落広	15.0	7.7	普通	140.856787	38.254047	98.926010
43	A297	シロダモ	25.0	8.6	普通	140.857031	38.253596	95.723648
44	A299	落広	27.0	10.7	普通	140.857073	38.253732	99.933441
45	A300	落広	13.0	8.2	普通	140.857054	38.253733	104.402664
46	A301	落広	11.0	6.8	普通	140.857078	38.253714	103.705421
47	A302	落広	12.0	8.2	普通	140.857054	38.253775	103.399796
48	A304	落広	23.0	10.7	健全	140.857143	38.253747	103.288925
49	A303	落広	19.0	5.3	不良	140.857146	38.253774	106.950195
50	A305	サクラ品種	13.0	6.0	枯死	140.857142	38.253777	103.651855
51	A306	カヤ	13.0	6.5	普通	140.857165	38.253768	103.338776
52	A307	シロダモ	13.0	8.2	普通	140.857159	38.253787	102.728767
53	A308	シロダモ	15.0	11.3	健全	140.857102	38.253694	104.896606
54	A309	落広	12.0	7.9	普通	140.857060	38.253712	106.522888
55	A310	樹種不明	10.0	5.1	不良	140.857060	38.253662	109.521149
56	A311	シロダモ	13.0	6.5	普通	140.857123	38.253654	107.453629
57	A312	シロダモ	16.0	9.8	普通	140.857107	38.253605	106.593300
58	A313	シロダモ	30.0	10.9	普通	140.857066	38.253546	105.641556
59	A314	落広	13.0	7.0	普通	140.857053	38.253758	102.802795
60	A315	落広	13.0	8.9	普通	140.857060	38.253798	101.072296

番号	調査 No	樹種	胸高直径 [cm]	樹高 [m]	生育状況	X	Y	Z
61	A316	落広	11.0	7.9	普通	140.857045	38.253825	104.191780
62	A317	落広	28.0	9.8	普通	140.857053	38.253843	102.187645
63	A318	落広	26.0	10.4	普通	140.857097	38.253892	104.384041
64	A319	落広	14.0	9.8	普通	140.857107	38.253941	104.684685
65	A320	シロダモ	24.0	11.8	健全	140.857140	38.253945	103.606682
66	A321	シロダモ	11.0	8.1	普通	140.857152	38.253939	103.522209
67	A322	カヤ	15.0	7.5	普通	140.857159	38.253920	102.981056
68	A323	シロダモ	33.0	10.5	健全	140.857190	38.253928	103.084068
69	A324	シロダモ	17.0	7.7	やや不良	140.857270	38.253929	98.996292
70	A325	シロダモ	17.0	9.1	やや不良	140.857214	38.253869	102.607513
71	A326	シロダモ	13.0	9.0	普通	140.857184	38.253842	102.450157
72	A327	シロダモ	17.0	14.0	健全	140.857234	38.253974	93.727829
73	A328	シロダモ	29.0	11.2	健全	140.857222	38.253991	95.112251
74	A329	落広	35.0	8.2	普通	140.857317	38.253927	100.613380
75	—	落広	0.0	0.0	普通	140.857314	38.253926	101.771774
76	—	カヤ	0.0	0.0	やや不良	140.857318	38.253942	102.035164
77	A330	ハウチワカエデ	23.0	11.0	普通	140.857293	38.254003	95.831177
78	A331	ハウチワカエデ	29.0	11.1	普通	140.857297	38.254013	94.193733
79	A332	ハウチワカエデ	29.0	9.2	普通	140.857297	38.253991	95.053482
80	—	シラカシ	15.0	9.0	健全	140.857375	38.253974	96.094406
81	A333	カヤ	24.0	9.1	普通	140.857288	38.253963	90.421860
82	A381	シロダモ	12.0	7.6	普通	140.857166	38.253972	97.538910
83	A382	シロダモ	11.0	7.7	普通	140.857151	38.253987	100.876305
84	A383	シロダモ	11.0	7.8	普通	140.857169	38.253982	100.649506
85	A384	シロダモ	11.0	9.5	普通	140.857081	38.253997	101.345367
86	A385	樹種不明	27.0	11.2	枯死	140.857099	38.254009	101.108635
87	A386	シロダモ	11.0	10.4	普通	140.857098	38.254007	101.048302
88	A387	シロダモ	24.0	12.4	健全	140.857099	38.254006	101.152702
89	A388	シロダモ	15.0	11.8	普通	140.857138	38.254010	98.712257
90	A389	シロダモ	12.0	6.5	普通	140.857141	38.254010	98.792809
91	A390	シロダモ	12.0	10.1	普通	140.857146	38.254014	98.987358
92	A391	落広	18.0	14.0	普通	140.857186	38.254005	97.449341
93	A392	シロダモ	19.0	11.8	普通	140.857183	38.253999	97.370117
94	A393	シロダモ	10.0	9.6	普通	140.857190	38.254003	97.498749
95	A394	落広	23.0	5.5	不良	140.857241	38.254010	100.287338
96	A395	シロダモ	14.0	8.9	普通	140.857146	38.254025	94.184227
97	H69	スギ	66.0	13.5	やや不良	140.857329	38.253922	98.431300
98	H79	エノキ	63.0	23.2	普通	140.857198	38.254032	98.629700